

改題之辭

本年報は從來「商業と經濟」なる名稱の下に、主として商業學、經濟學に關する研究を紹介する機關として昭和十九年を以てその第二十四年を迎へ、この間時勢の進運に照應して研究せるものを發表し、聊か關係方面に貢獻し來れり。然るに時代の急速にして大なる角度の進展轉換は、國家認識を深くし、皇國眞姿の把握を一層鞏固ならしめ、産業の國家的意義を闡明すると共に、我が産業界に一新紀元を劃すべき大なる轉換を招來し、我が國産業をして新たなる相貌の下に飛躍的發展の一路を驀進せしめつゝあり。この發展に大なる礎石を築き、以て一つの發展は次の發展の基礎となりつゝ不斷に生成發展して窮りなからしむることは、即ち國運の隆昌を永世に維持するの一方策たるべし。而してこの大なる變革に即應して産業經營をして益々精緻に効率化し常に創造的ならしめて、斷えざる發展に恒に大なる礎石となるべきものを築くためには、舊殻を脱し既成概念を超えて新しき立場に於て研究を進むることの緊要なるは敢て言を俟たざる所なり。

我が學園は、この新時代に順應して黎明期に於ける我が國産業の躍進に拍車をかけ且つその歩みを堅實ならしむべき使命を帯びて、新たなる組織と内容の

下に發足を見るに至れり。而して自今この新たなる陣營より送り出づべき知識の流れは新日本産業の振興發達に指針たるべき役割を擔當すべきものにして、世局の進運に膺る我等の責務極めて重大なるを痛感せざるを得ず。この秋に當り我が學園に於ける研究發表機關たる年報も亦新たなる構想の下に、舊套を捨て、新酒を盛るに相應はしき新革を以てせざるべからず。之れ我が年報が、その名稱を新たにし「經營と經濟」なる題下に、新たなる理念、意圖に於てその機能を十全に發揮せむとする所以なり。而してこの重大なる新使命の達成には、源泉の涵養に力め、之より出づる知識の流れを滾々として竭きざらしむるのみならず、その流れを豊富にし以て廣く斯界を豊かに灌漑し、常に世局の進展に伴するに止まらず、少くとも局限せられたる範圍に於ては之が發展の先驅ならむことを期せざるべからず。而してこの事たる、實に容易ならざる業にして、決して尋常一般の努力を以て克くすべきにあらず。人力の限りを竭して初めて達成し得らるべきものなれば、我等は人類文化の偉大なる歴史を創るべきこの機局に於て、渾身の努力を傾倒して現實の創造に邁進し、以て我が光輝ある三千年の歴史に應へむ。

昭和十九年六月三十日

田 中 保 平

昭和十九年六月廿五日印刷
昭和十九年六月三十日發行

(禁轉載)

(商業と經濟改題)第二十五年
經營と經濟 第一冊

(年四回刊行)

定價金壹圓參拾錢

長崎工業經營專門學校
大東亞經濟研究所

編輯兼發行人

西山淳次

長崎市銅座町一〇番地

印刷者

原田印刷所

長崎市片淵町三丁目

電話七六八番

發行所

長崎工業經營專門學校大東亞經濟研究所

日本出版會
會員番號 二二五三三五號

配給元

東京部神田區淡路町二丁目九
日本出版配給株式會社